

神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町 39 番 7 号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃

電話 (078) 341-4490

FAX (078) 341-4539

http://nssk-kobeshoten.org/

口座振替 01110-2-10517

今年の標語

「来てみませんか」と誘える教会を目指そう。

努力目標

- 聖書と聖歌に親しむ。
- ホームページの活用。
- 信徒一人ひとり教会活動に参画しよう。
- 地域との交流促進。

聖語

キリストにおいて、あなたがたも共に建てられ、霊の働きによって神の住まいとなるのです。(エペソ2:22)

主とともに

～御昇天の主イエス・キリストに思いを馳せて～

聖なる父よ、わたしに与えてくださった御名によって彼らを守ってください。わたしたちのように彼らも一つとなるためです

(ヨハネ17:11)

司祭 ミカエル 小南 晃

新緑の美しい季節になりました。明るく澄み渡る大空は主イエス・キリストのご昇天に思いを馳せるのにふさわしく思えます。

今月5月25日(木)に昇天日を迎えます。当教会礼拝堂は1910年の昇天日前日(5月4日)に定礎式が行われ、神戸昇天教会と命名されました。そのため、当教会では昇天日最寄りの日曜日に教会記念日特別礼拝を行ってまいります。今年は5月28日(日)復活節第7主日(昇天後主日)に行われます。

例年、教区主教の巡回を得て礼拝が守られますが、残念ながら、今年は教区主教がまだ選出されていない状況にあります。管理主教の大阪教区主教アンデレ磯晴久師父に巡回をお願いしましたが、この日は既に大阪教区での巡回が決まっており、当教会には中村 豊 前主教様が代わってお越し下さいます。

どうぞ皆様、多数ご参列くださいますようお願いいたします。

主とともに

「主とともに」。これは神戸昇天教会百年誌の書名ですが、昇天日また昇天後主日の特祷を見ますと、そこにはほぼ共通の願いが祈られています。

「絶えず主とともにおらせてください(昇天日特祷)」。

「救い主キリストが先立って行かれたところに昇らせてください(昇天後主日特祷)」。

これらは昇天された主イエス・キリストに思いを馳せながら、私たちもその主とともにおらせてくださいと祈るものです。

「救い主が先立って行かれたところ」とは「父のもと」ということです。そして「父のもと」とは天の国という場所を示すだけでなく、むしろ父なる神との関係性を示すものと言えます。

「主とともにおらせてください」、「わたしたちを昇らせてください」とは、召された時には主のおられる天の国に行かせて下さいと祈るだけでなく、イエスと父なる神が一つであるように、私たち

もまたイエスと父なる神と愛の交わりのうちにおいて一つにしてくださいという願いなのです。

愛の掟を生きること

この愛の交わりのうちに一つとされることについて、イエスは「わたしを愛する人は、わたしの言葉を守る。わたしの父はその人を愛され、父とわたしはその人のところに行き、一緒に住む(ヨハネ14:23)」と語っています。

そしてそのわたしの言葉とは、「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。(ヨハネ15:12)」という愛の掟です。

しかし「愛の掟」は言葉としては心地よく聞こえますが、その実践となると、私たちにはなかなか困難なことも確かです。

しかしそのために主イエス・キリストは天において常に私たちを見守り、助けと力を与えようとされておられるのです。

主はいつも、「神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してください(ロマ書8:34)」、冒頭の聖句のように、父なる神と主イエス・キリストのように、私たちも一つとなるために祈ってくださるのです。

御昇天の主イエス・キリストに思いを馳せるこの時にあたって、改めて主の愛と祈りに感謝しながら、私たちもまた「愛の掟」に生きることに努めて参りましょう。

定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式
 " 9時15分 教会学校
 " 10時30分 聖餐式・説教
 午後6時 夕の礼拝

火 午前10時30分 聖書研究会
 土 午前10時30分 教会掃除
 (ご奉仕をお願いします)